中国の高等教育

現状と改革

中華人民共和国駐日本国大使館教育処 一等書記官

李 春生

中国の高等教育改革

一、現状

- 1.高等教育システム
- 2.基本データー
- 3.問題点

二、改革の行方

- 1.人的資源の大国から人的資源の強国へ
- 2.規模の拡大から質の向上へ
- 3.特色のある大学づくり
- 三、中日間の教育交流
 - 1.中日教育交流の回顧
 - 2.留学生交流の現状
 - 3.中日間の教育交流と合作を一層推進しよう

一、現状

1.高等教育システム

* 分類1

```
中央官庁管轄大学 111 (2006年) (国立)
地方政府管轄大学 1478 (2006年) (公立)
民弁大学 278 (2006年) (私立)
```

* 分類 2

大学(学院): 1079 (2008年12月) (学士学位授与の可能)

985 大学(9或は38)、211 大学(107)

専科学校(職業学院): 1184 (2008年12月)

民弁大学: 640(独立学院322を含む) (2008年12月)

成人高等教育機関(放送大学を含む): 400

*設置認可

大学本科(学部)以上 教育部

大学専科(短大)以下 省市自治区政府

一、現状

- 2.基本データー
- *分野別の大学等の数
- *大学等の学生数
- *大学等の教職員数

中国の大学等の数

	合計	大学、専門学院	専科学校	職業技術学院
合計	1867	720	1147	981
総合大学	417	150	267	261
理工系	666	193	473	444
農業系	75	33	42	40
林業系	18	6	12	11
医学薬学	128	77	51	11
師範	178	122	56	5
言語	36	14	22	21
財政経済	172	50	122	103
政治法学	67	20	47	31
体育	27	14	13	12
芸術	68	29	39	39
少数民族	15	12	3	3
合計内の私立	278	29	249	241

大学等の学生数

(2008年12月)

	入学人数	在学人数	学校数	進学率
	(万人)	(万人)		%
大学等	607.66	2021.02	2263	
大学院修士課程	38.67	104.64		
大学院博士課程	5.98	23.66		
成人高等教育機関	202.56	548.29	400	
合計	854.87	2697.81	2663	23.3

大学等の教職員数

(2008年12月)

	合計 (万人)	専任教員 (万人)	職員 (万人)	教職員一人当 たりの学生数
普通高等教育機関	205.10	123.75		17.23
成人高等教育機関	8.99	5.32		
合計	214.09	129.07		

一、現状

- 3.問題点
- *ハイレベルの創造性に富む人材養成の不足
- *規模の拡大に伴う質への心配
- *大学自主権の課題

- 1.人的資源の大国から人的資源の強国へ
- 2.規模の拡大から質の向上へ
- 3.特色のある大学づくり

- 1.人的資源の大国から人的資源の強国へ
- * 211と985プロジェクトの実施と拡大
- *重点学科の整備と海内外からのハイレベル人材の吸収
- *国家ハイレベル大学構築の大学院生派遣プロジェクト

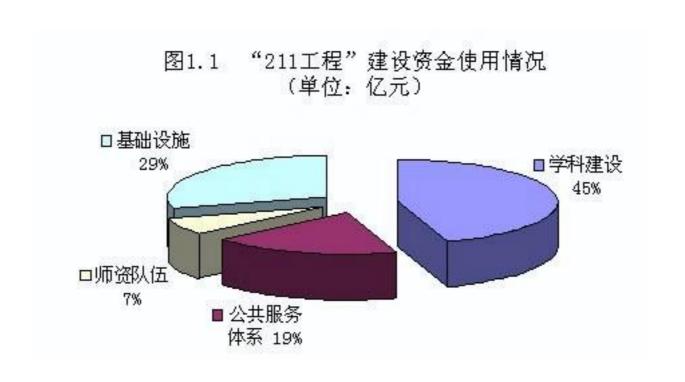
1.人的資源の大国から人的資源の強国へ

*211プロジェクトの実施と資金投入

1997年から、約10年間で、211プロジェクトの総投資額は368.26億元に達し、その内、中央政府は78.42億元、関係省庁などは60.49億元、地方政府は85億元、大学側の調整額は144.35億元である。

資金使用別途から見ると、重点学科の整備は165.41億元、公共サービスシステムの整備は71.05億元、教授陣の整備は24.09億元、基礎施設設備の整備は107.71億元である。

211プロジェクトの資金使用別途



985プロジェクトの大学一覧

中国人民大学	清华大学
北京理工大学	中国农业大学
中央民族大学	南开大学
大连理工大学	东北大学
哈尔滨工业大学	复旦大学
上海交通大学	华东师范大学
东南大学	浙江大学
厦门大学	山东大学
武汉大学	华中科技大学
中南大学	中山大学
四川大学	重庆大学
西安交通大学	西北工业大学
兰州大学	
	北京理工大学 中央民族大学 大连理工大学 哈尔滨工业大学 上海交通大学 东南大学 厦门大学 武汉大学 中南大学 四川大学 西安交通大学

211プロジェクトと985プロジェクトの区別

- 211プロジェクトの重点:重点学科の整備、公共サービスシステムの整備、教授陣の整備 三期目から、創造性に富む人材養成の充実
- 985プロジェクトの重点:科学技術の創造のための新しい土台作り、人文社会科学の基地の整備

1.人的資源の大国から人的資源の強国へ

* 重点学科の整備と海外からのハイレベル人材の吸収 長江学者計画 新世紀優秀人材支援計画 春の陽さし計画

- 1.人的資源の大国から人的資源の強国へ
 - *国家ハイレベル大学構築の大学院生派遣プロジェクト
- 2007年1月から教育部が新規"国家ハイレベル大学構築の大学院生派遣 プロジェクト"を実施し、当年度3950人を派遣する計画 その中に2007年に日本に派遣した人数は200人余りで,派遣総数の5%に すぎない。
- 日本の各大学がより積極的に奨学金を持つ中国留学生を受け入れるよう
- 2008年と2009年とも5000人を派遣する計画

2.規模の拡大から質の向上へ

*5年一回の大学教育評価の実施(2003 - 2008)



大学教育評価を受けた589校のうち、 **優433**校、7 3 **.5**% 良好135校、23% 合格21校、3.5%

2.規模の拡大から質の向上へ

*大学の質を向上するプロジェクト (質量工程)

2007年から、教育部と財政部は「専攻、授業、実践実験教育、教員、教育評価、西部地域大学への大学間の支援」という六つの面から大学の質を向上するプロジェクトを実施

3.特色のある大学づくり

*地域に合う学科や専攻の設置

*特色のあるカリキュラムの編成

*大学内部の部局と人事の活性化

三、中日間の教育交流

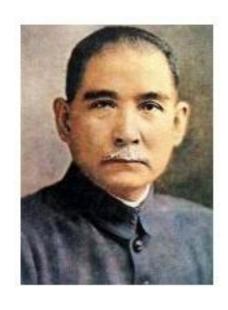
1.中日教育交流の回顧

2.留学生交流の現状

3.中日間の教育交流と合作を一層推進しよう

中日教育交流の回顧

- 1896年、中国清政府は初めて日本に唐宝锷(TANG BAO E)等13名留学生派遣、日本へ留学の扉を開いた。
- 近代孙中山、李大钊、周恩来等が日本に留学と政治活動、中国の革命のリーダーと中日友好の開拓者となった。







中日教育交流の回顧

• 贫弱な国を救うため一生懸命学ぶ。政治、経済、 文化、科学技術、軍事等多方面で優秀な人材を 多量に生まれた。鲁迅、郭沫若、李四光、苏步青、 蔡锷、秋僅等。









中日教育交流の回顧

• 近代中国留学生が来日留学は先進な思想と 技術を学ぶことができ、中国革命を推し進めた





改革開放 中国の留学生の派遣

- 1977年 大学入試制度を復活
- 1978年6月 中国政府はより多くの留学生の派 遣を決定
- 以後中国から大量の学者と学生は世界各国へ
- 大規模に留学生を派遣することは 中国改革 開放の重要なシンボルの一つで,改革開放の 重要な成果である
- 約30年間,合計130万以上の学生が世界へ, その中におよそ30万人が帰国

在日中国人留学生構成の変化

- 1979-1988年の10年间は主に政府による留学生 の派遣時期
- 80年代末,来日私費留学生が大幅に増えた
- 日本語学校で日本語を勉強して、そして大学或い は大学院に進学する
- 今在日留学生の中で,90%以上は自费留学生で、 私費留学生は在日留学生の主な部分

在日中国人留学生の数

- 近年、中国から来日学生は年10000人前後
- 2006年来日(留学ビザ)9154人(34.4%)
- 日本語学校での就学生は9543人(49.9%)
- 1979年の23人から现在の1万人へ

中日両国は双方留学交流を実現した

- 日本から中国に留学・研修する学生は19000 人に達している。
- 中国と日本は歴史的に中日紮国の片方向の 留学交流を変えた。
- 世界のグローバル化に進むにつれて中日紮国 は政治、経済、文化などの領域の合作はもう 切り離せない

中国来日留学生统计 (日本法務省による)

年度	留学生人数	就学生人数	研修生人数
2000	8362(42.9%)	13788(66%)	27839(51.5%)
2001	11261(48.1%)	15519(64.8%)	32894(55.7%)
2002	11996(48.5%)	17720(68.3%)	34754(59.4%)
2003	11640(45.7%)	19337(70.7%)	38319(59.1%)
2004	8133 (37.0%)	5705 (38.0%)	48729 (64.7%)
2005	8024 (34.3%)	8938 (49.4%)	55156 (66.2%)
2006	9154 (34.4%)	9543 (49.9%)	61963 (66.7%)

中国人留学生が在日外国人留学生の主体

- 統計によると2008年度日本の大学等で勉学している 留学生総数は11.8万人 そのうち、中国人留学生は7.43万人 即ち10人の留学生の中で6人は中国人
- 日语語学校に通う中国の学生は2万人余り、全体の50% 以上を占めている
- 私費留学生はすでに在日留学生総数の90%以上。中国の改革開放の拡大、社会经济発展につれて、人材に対する需要の現れ

中国人留学生が在日外国人留学生の主体

大学名	留学生総 数	中国人留学生 (大陸)	総数を占める 割合
東京大学	2269	679	30%
京都大学	1236	483	39%
東北大学	1179	485	41%
九州大学	1171	527	45%
名古屋大学	1109	484	44%
大阪大学	1030	310	30%
北海道大学	768	306	40%

留学生の費用負担の区分

• 政府派遣: 国家留学基金管理委员会を通じて, 国から 費用を提供する。

中日両国政府交換の奨学生(日本文科省から)

- 大学等派遣:大学或いは研究院により費用を提供する。
- 共同育成: 駐在国が一部分の留学費用を提供する。
- 私費留学:自己負担あるいは家族負担

留学生が日本各界との友好交流

• 大使館教育処は留学生の学習と研究を励ますと同時に、 民間大使の役割を果たし、花見、花火の観賞、スポーツ、 カラオケなどの活動を通じて日本の学生、各界との友好 交流を積極的にするように指導する。



在日就職する留学生が重要な役割を

- 日本で就職する学生は数万人,その内博士 学位の取得者は約3000人
- 日本の大学で勤めている教員は1000人余り、 その内教授、準教授は800人余り
- 日本の各研究所で働く留学生と華人2000人

中日両国の経済、科学研究、教育、文化の交流に重要な役割を果たしている。

数多くの留学生が帰国する

- 1980以来,日本から帰国した留学生は3万人を超えた。 帰国した留学生総数の1/10に占める
- その内博士学位の取得者は6000人 各国から帰国した博士の数は一番多い。日本から帰国 した博士の数は米国とイギリスの合計より多い。



帰国した留学生は中国の大学等での活躍

- 教育部所属する大学の学長の80%
- 2/3以上の博士生指導教官は留学生出身
- 81%の中国科学研究院院士,54%の中国工程院院士
- 72%の国家重点プロジェクトと学科のリーダは留学生



帰国した留学生は科学研究面での活躍

- 2006年度国家自然科学賞の第一完成人66.67%
- 国家一等发明賞第一完成人40%
- 国家863计划プロジェクトのリーダー72%

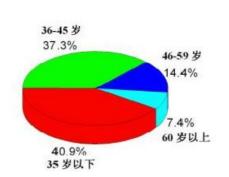




"十五"在研项目承担人员年龄结构







「ハイレベル大学構築の大学院生派遣プロジェクト」

- 2007年1月から教育部が新規"国家ハイレベル大学構築の大学院生派遣プロジェクト"を実施し、当年度3950人を派遣する計画
 - その中に2007年に日本に派遣した人数は200人余りで,派遣総数の5%にすぎない。
- 日本の各大学がより積極的に奨学金を持つ中国留学生を 受け入れるように
- 2008年5000人を派遣する計画

中国にいる留学生数は上位の五カ国

番付け	国別	留学生人数	総数を占め る割合
1	韓国	57504	35.3%
2	日本	18363	11.3%
3	米国	11784	7.2%
4	ベトナム	7310	4.5%
5	インドネシ ア	5652	3.5%

中日間の教育交流と合作を一層推進しよう

- 中国大学は「211」、「985」プロジェクトを通じて学科建設、人材育成、実験設備整備、キャンパス建設などに大きな成果を収めた
- 日本の国立大学は法人化に伴ってその活力が一層溢れる
- 中日留学生の交流がより円滑に行うため両国の教育行政機関が 一層の緊密連携、情報交換を通して双方の留学生受け入れやす い方向へ努力すべき(留学先の大学情報の提供、手続きの便利)
- 中国は未来に向ける政府留学生派遣が開始した。日本の大学はより積極的に受け入れるよう期待する







ご清聴ありがとうございました